

## 平成 30 年度 教 育 課 程 表

生駒市生駒北小中学校

## I 教育目標

## (1) 学校教育目標及び重点目標（課題）

## ◎学校教育目標

「自ら考え行動し、未来を切り開く児童・生徒の育成」

## ◎校訓

聡明… 自ら考える力と、正しい判断力を養い、みんなと支え合う生活の中で、新しいものを創造していく力を養う。

純真… 美しいもの、崇高なものに感動する豊かな情操を養う。

健康… 健康でたくましい心身を育てるとともに、自己の生活をねばり強く切り開いていく力を養う。

## ◎本年度の重点課題

- ・ 伝統文化に触れる学習の充実
- ・ ICT環境を活用した学習の充実
- ・ 豊かな心を育む読書活動の充実
- ・ 体力向上を目指した体育学習の充実
- ・ 家庭や地域と共に歩む学校づくり

## (2) 学校経営方針（学校教育目標を達成するための基本方針）

## ◎知・徳・体の調和の取れた取り組み

## ○知 確かな学力

- ・ 基礎基本の定着
- ・ 思考力・判断力・表現力の育成
- ・ 体験活動の充実
- ・ 問題発見・解決学習への取組
- ・ 外国語能力の向上

## ○徳 豊かな心

- ・ 生活習慣の確立
- ・ 地域の環境・人材の活用
- ・ 思いやりの心の育成

## ○体 健康でたくましい体

- ・ 健康・体力の向上
- ・ 進んで運動に親しむ態度の育成
- ・ 健康・安全に対する実践力の向上

## ◎学校評価を生かした学校づくり

- ・ 地域からの期待や学校評議員からの助言を生かした学校運営
- ・ 前年度の自己評価の反省をもとにした取り組みの充実

## ◎9年間で身につけたい児童・生徒の姿

- ・ 確かな学力を身につける児童・生徒
- ・ 自主的に学習する習慣のある児童・生徒
- ・ コミュニケーション力を身につける児童・生徒
- ・ 望ましい人間関係を築いていく児童・生徒
- ・ 自立心を持つ児童・生徒
- ・ 地域に貢献する児童・生徒

## II 指導の重点

### (1) 各教科、道徳、総合的な学習の時間、特別活動

国語	小1 ～ 小6	国語を適切に表現し正確に理解する能力を育成し、伝え合う力を高めるとともに、思考力や想像力及び言語感覚を養い、国語に対する関心を深め国語を尊重する態度を育てる。
	中1 ～ 中3	国語を適切に表現し正確に理解する能力を育成し、伝え合う力を高めるとともに、思考力や想像力を養い言語感覚を豊かにし、国語に対する認識を深め国語を尊重する態度を育てる。
社会	小3 ～ 小6	社会生活についての理解を図り、我が国の国土と歴史に対する理解と愛情を育て、国際社会に生きる平和で民主的な国家・社会の形成者として必要な公民的資質の基礎を養う。
	中1 ～ 中3	広い視野に立って、社会に対する関心を高め、諸資料に基づいて多面的・多角的に考察し、我が国の国土と歴史に対する理解と愛情を深め、公民としての基礎的教養を培い、国際社会に生きる平和で民主的な国家・社会の形成者として必要な公民的資質の基礎を養う。
算数	小1 ～ 小6	算数的活動を通して、数量や図形についての基礎的・基本的な知識及び技能を身に付け、日常の事象について見通しをもち筋道を立てて考え、表現する能力を育てるとともに、算数的活動の楽しさや数理的な処理のよさに気付き、進んで生活や学習に活用しようとする態度を育てる。
数学	中1 ～ 中3	数学的活動を通して、数量や図形などに関する基礎的な概念や原理・法則についての理解を深め、数学的な表現や処理の仕方を習得し、事象を数理的に考察し表現する能力を高めるとともに、数学的活動の楽しさや数学のよさを実感し、それらを活用して考えたり判断したりしようとする態度を育てる。
理科	小3 ～ 小6	自然に親しみ、見通しをもって観察、実験などを行い、問題解決の能力と自然を愛する心情を育てるとともに、自然の事物・現象についての実感を伴った理解を図り、科学的な見方や考え方を養う。
	中1 ～ 中3	自然の事物・現象に進んでかかわり、目的意識をもって観察、実験などを行い、科学的に探究する能力の基礎と態度を育てるとともに自然の事物・現象についての理解を深め、科学的な見方や考え方を養う。
生活	小1 ・ 小2	具体的な活動や体験を通して、自分と身近な人々、社会及び自然とのかかわりに関心をもち、自分自身や自分の生活について考えさせるとともに、その過程において生活上必要な習慣や技能を身に付けさせ、自立への基礎を養う。
音楽	小1 ～ 小6	表現及び鑑賞の活動を通して、音楽を愛好する心情と音楽に対する感性を育てるとともに、音楽活動の基礎的な能力を培い、豊かな情操を養う。
	中1 ～ 中3	表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、音楽を愛好する心情を育てるとともに、音楽に対する感性を豊かにし、音楽活動の基礎的な能力を伸ばし、音楽文化についての理解を深め、豊かな情操を養う。
図画工作	小1 ～ 小6	表現及び鑑賞の活動を通して、感性を働かせながら、つくりだす喜びを味わうようにするとともに、造形的な創造活動の基礎的な能力を培い、豊かな情操を養う。
美術	中1 ～ 中3	表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、美術の創造活動の喜びを味わい美術を愛好する心情を育てるとともに、感性を豊かにし、美術の基礎的な能力を伸ばし、美術文化についての理解を深め、豊かな情操を養う。
体育	小1 ～ 小6	心と体を一体としてとらえ、適切な運動の経験と健康・安全についての理解を通して、生涯にわたって運動に親しむ資質や能力の基礎を育てるとともに健康の保持増進と体力の向上を図り、楽しく明るい生活を営む態度を育てる。
	中1 ～ 中3	心と体を一体としてとらえ、運動や健康・安全についての理解と運動の合理的な実践を通して、生涯にわたって運動に親しむ資質や能力を育てるとともに健康の保持増進のための実践力の育成と体力の向上を図り、明るく豊かな生活を営む態度を育てる。

家庭	小5・ 小6	衣食住などに関する実践的・体験的な活動を通して、日常生活に必要な基礎的・基本的な知識及び技能を身に付けるとともに、家庭生活を大切にする心情をはぐくみ、家族の一員として生活をよりよくしようとする実践的な態度を育てる。
技術・家庭	中1 ～ 中3	生活に必要な基礎的・基本的な知識及び技術の習得を通して、生活と技術とのかかわりについて理解を深め、進んで生活を工夫し創造する能力と実践的な態度を育てる。
外国語	小3 ～ 小6	外国語を通じて、言語や文化について体験的に理解を深め、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成を図り、外国語の音声や基本的な表現に慣れ親しませながら、コミュニケーション能力の素地を養う。
	中1 ～ 中3	外国語を通じて、言語や文化に対する理解を深め、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成を図り、聞くこと、話すこと、読むこと、書くことなどのコミュニケーション能力の基礎を養う。
道徳	小1 ～ 小6	道徳教育の目標に基づき、よりよく生きるための基盤となる道徳性を養うため、道徳的諸価値についての理解を基に、自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考え、自己の生き方についての考えを深める学習を通して、道徳的判断力、心情、実践意欲と態度を育てる。 道徳科においては、各教科、外国語活動、総合的な学習の時間及び特別活動における道徳教育と密接な関係を図りながら、適切な指導を展開していく。
	中1 ～ 中3	学校の教育活動全体を通じて、道徳的な心情、判断力、実践意欲と態度などの道徳性を養うこととする。 道徳の時間においては、以上の道徳教育の目標に基づき、各教科、総合的な学習の時間及び特別活動における道徳教育と密接な関係を図りながら、計画的、発展的な指導によってこれを補充、深化、統合し、道徳的価値及びそれに基づいた人間としての生き方についての自覚を深め、道徳的実践力を育成するものとする。
総合的な学習の時間	小3 ～ 小6	横断的・総合的な学習や探究的な学習を通して、自ら課題を見付け、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、よりよく問題を解決する資質や能力を育成するとともに、学び方やものの考え方を身に付け、問題の解決や探究活動に主体的、創造的、協同的に取り組む態度を育て、自己の生き方を考えることができるようにする。
	中1 ～ 中3	横断的・総合的な学習や探究的な学習を通して、自ら課題を見付け、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、よりよく問題を解決する資質や能力を育成するとともに、学び方やものの考え方を身に付け、問題の解決や探究活動に主体的、創造的、協同的に取り組む態度を育て、自己の生き方を考えることができるようにする。 また、地域との交流学習に取り組み、地域の一員としての社会性や市民性についての意識を高める。
特別活動	小1 ～ 小6	望ましい集団活動を通して、心身の調和のとれた発達と個性の伸長を図り、集団の一員としてよりよい生活や人間関係を築こうとする自主的、実践的な態度を育てるとともに、自己の生き方についての考えを深め、自己を生かす能力を養う。
	中1 ～ 中3	望ましい集団活動を通して、心身の調和のとれた発達と個性の伸長を図り、集団や社会の一員としてよりよい生活や人間関係を築こうとする自主的、実践的な態度を育てるとともに、人間としての生き方についての自覚を深め、自己を生かす能力を養う。

## (2) 人権教育、特別支援教育、生徒指導

人権教育	差別を許さない人間尊重の精神を育て、進路の保障に努める。 自尊感情を育み、互いの違いを受け入れられる仲間作りを進め、さらによりよき人間関係を作り上げる力を育成する。
特別支援教育	児童・生徒の自立や社会参加に向けた主体的な取り組みを支援するという視点に立ち、教育的ニーズを把握し、その持てる力を高め、生活や学習上の困難を改善、または、克服するための適切な指導や必要な支援を行う。
生徒指導	規律のある学校生活を基盤に、全ての学校教育活動において、自己決定の場を与え、児童・生徒のやる気を引き出す。自己存在感や達成感を与え、自己指導能力の育成を図る。全校が一つとなる集団づくりを生徒指導の中心に据え、児童・生徒一人ひとりをしっかり見つめ、生き生きとした授業展開や諸活動に取り組む中で、児童・生徒との信頼関係を確立し、楽しい学校の創造を目指す。

### Ⅲ 授業日数及び授業時数

#### (1) 年間授業日数配当表

月 学年	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
	小1	13	21	21	14	0	18	21	21	15	18	19	
小2	16	21	21	14	0	18	21	21	15	18	19	15	199
小3	16	21	21	14	0	18	21	21	15	18	19	15	199
小4	16	21	21	14	0	18	21	21	15	18	19	15	199
小5	16	21	21	14	0	18	21	21	15	18	19	15	199
小6	16	21	21	14	0	18	21	21	15	18	19	14	198
中1	13	21	21	14	0	18	21	21	15	18	19	15	196
中2	16	21	21	14	0	18	21	21	15	18	19	15	199
中3	16	21	21	14	0	18	21	21	15	18	19	11	195
備考	中学校創立記念日（4月22日） 創立の意義を考える日（10月26日） 小学校創立記念日（2月4日）												

#### (2) 年間授業時数配当表

教科等	学年	小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3
	国語		306	315	245	245	175	175	140	140
社会				70	90	100	105	105	105	140
算数/数学		136	175	175	175	175	175	140	105	140
理科				90	105	105	105	105	140	140
生活		102	105							
音楽		68	70	60	60	50	50	45	35	35
図画工作/美術		68	70	60	60	50	50	45	35	35
体育/保健体育		102	105	105	105	90	90	105	105	105
家庭/技術・家庭						60	55	70	70	35
外国語(英語)				35	35	70	70	140	140	140
道徳		34	35	35	35	35	35	35	35	35
総合的な学習の時間				70	70	70	70	50	70	70
特別活動		34	35	35	35	35	35	35	35	35
総計		850	910	980	1015	1015	1015	1015	1015	1015

#### (3) 選択教科の具体的計画

学年	教科名	コース数・内容等
小1～小6	実施しない	
中1～中3	実施しない	

#### IV 学校行事・児童会・生徒会活動

内容月	儀式的行事	文化的行事	健康安全・体育的行事		旅行・集団宿泊的行事	勤労生産・奉仕的行事	その他
4	始業式 離着任式 入学式	対面式	身体測定 内科検診 心電図検査 尿検査 部団会 下校会		修学旅行(中)	大掃除	委員会
5		1年生を迎える会	交通安全指導 眼科検診 内科検診 救急法講習 歯科検診	体力測定 うきうきタイム	校外学習 社会見学		全校集会 募金活動 クラブ なかよしタイム
6			耳鼻科検診 避難訓練	体力測定 プール開き うきうきタイム	野外活動	保育体験 プール掃除	全校集会 委員会 なかよしタイム 生徒総会
7	終業式		交通安全指導	うきうきタイム		大掃除	全校集会 クラブ
8							
9	始業式	文化発表会 音楽会 夏休み作品展	二測定 下校会	うきうきタイム			委員会 なかよしタイム
10				合同運動会 うきうきタイム	校外学習 社会見学 修学旅行(小)		全校集会 クラブ なかよしタイム
11		秋の集会 親子学習会	就学時検診 体力測定 視力検査	うきうきタイム		職場体験 保育体験	全校集会 委員会 なかよしタイム 生徒会選挙
12	終業式		避難訓練	うきうきタイム 体力づくり		大掃除	全校集会 クラブ 生徒会選挙
1	始業式		二測定 下校会	うきうきタイム			なかよしタイム 委員会
2		新1年体験入学  3年生を送る会		うきうきタイム			全校集会 クラブ なかよしタイム
3	卒業式 修了式	6年生を送る会	体重測定 部団会	うきうきタイム		卒業作業 大掃除	全校集会 委員会
備考							

## V 教育課程の編成、実施に当たって学校が留意した事項（中学校）

(1) 時間割編成上の工夫等について（定められた標準の授業時数を確実に確保できるように計画すること。学習指導要領の趣旨に照らして適切な計画とすること。）

- ・ 中学3年生において少人数学級編成を行いより細やかな学級指導や授業指導を行う。
- ・ 中学1・2年生を必要に応じて、少人数にわけて教科指導を行う。
- ・ 各教科年間指導計画に従って教科指導を行う。
- ・ 講師先生の勤務日、少人数指導などに考慮し、時間割を編成する。
- ・ 学校行事実施計画において、年間を通して偏りが生じないようバランスを図り、また、行事準備等を夏期休業中の時間を利用して行うなどして、教科授業の確保に努める。
- ・ 体験的活動の実施において、活動時間のまとめ取り等の工夫で教科授業時数の確保に努める。
- ・ 学生サポータの制度を活用し、授業についていけない生徒を支援していく。

(2) 以下の点について

### ○全国学力学習状況調査の結果の活用について

- ・ 結果の分析の方法

学力調査の結果と生徒質問紙の状況との相関や経年経過の状況等を見る。また、各教科指導における課題の発見と指導の改善に迫る。

- ・ 結果の公表の方法等

調査対象学年生徒に調査結果個票を作成し配布する。また、調査結果を分析し、本校における実態や傾向を職員で研修し、その対策について、ホームページに掲載するとともに、学級活動や保護者会にて提案していく。

### ○学力向上にむけて

- ・ 定期テスト前の放課後学習会・長期休業前の低学力補充・長期休業中の質問・学習会などの自主的な学習会の機会をつくっていく。
- ・ 水曜日を除く昼休憩の時間に10分間のプリント学習を行い、午後からの授業の準備を行うとともに、基礎・基本の定着に向けた取り組みを行う。
- ・ 学力学習状況調査の分析をうけ、昼の「学びタイム」をプリント学習だけでなく、主体的な学習活動を推進の一助とする。

(例) 月曜日…図書室にて読書活動をおこない、「読書リレー・読書貯金」などの読書推進の取り組みをおこなう。

火曜日…国語科『小論文』など書く学習をおこない、添削して返却する。

木曜日…数学科プリント等を使用し、グループで学習しあう。

金曜日…英語科プリント等を利用し、視写やグループ学習を行う。

(3) 小中一貫教育実施にむけての取り組みについて

- ・月に一度の小中合同職員会議を実施する。
- ・専門性を生かした教育として小学校に一部教科担任制を取り入れ、書写、算数・数学、英語、音楽、図工・美術などの教科で乗り入れ授業を行う。
- ・入学式・始業式・終業式や運動会などの学校行事を小中連携して行う。
- ・全職員が児童生徒双方に生活指導や安全指導を行う。
- ・小中合同の分掌組織をつくり、コーディネーター2名が調整を行う。
- ・異学年交流、特に小中での交流学习を進める。
- ・家庭での読書活動を推進する取り組みを学校図書館司書の協力を得ながら進める。
- ・伝統と先進の理念に伴い、和室を活用した茶道教室の実施とICTを活用した授業の推進・改善に努める。
- ・水曜日の5限目を9学年統一して道徳の授業とし、全校の生徒・児童の生活に根ざした道徳教育を進める。

## V 教育課程の編成、実施に当たって学校が留意した事項（小学校）

### (1) 時間割編成上の工夫等について

- ・読書活動推進の為、始業前 10 分間の読書タイムを設ける。
- ・入学式・卒業式・音楽会・運動会等の練習期間および時間を削減する。
- ・6 年生の卒業遠足は実施しない。
- ・5・6 年生は 50 分授業を実施する。
- ・小中でチャイムを統一することにより、乗り入れ授業を可能にする。
- ・外国語活動の時間実施にあたり、3 年生は週 28 時間、4・5・6 年生は週 29 時間の授業を実施する。
- ・委員会・クラブ活動は、年間 11 回水曜日の 6 校時に実施する。
- ・委員会・クラブのある水曜日は、45 分授業 5 校時を午前中に行う。

### (2) 以下の点について

#### ○外国語活動の時間の実施計画について

- ・新学習指導要領に基づき、総授業時数 3 年生 980 時間、4・5・6 年生 1015 時間を実施し、3・4 年生 35 時間、5.6 年生 70 時間の外国語活動授業を実施する。
- ・1・2 年生においては、教育課程外の時間において年間 10 時間の外国語活動を実施する。

#### ○全国学力学習状況調査の結果の活用について

##### ・結果の分析方法

8 月の末に結果が学校に送付されると、すぐに分析・検討作業を行い、管理職が分析結果を資料としてまとめ、9 月に職員全体で検討し、課題や改善策を話し合う。

##### ・結果の公表方針等

学校便りやホームページで、本校の傾向や今後の指導方針について公表する。

#### ○学力向上に向けて

- ・算数の時間には少人数指導担当教員を中心に、他教科の時間にも学生サポータ制度や特別支援教育指導員制度を活用し、担任だけではなく複数の教員で授業についていけない児童を支援する。
- ・中学校の定期テストに合わせ、小学校も家庭学習に力を入れる期間（トライウィーク）を設定し、自主学習を推進する。

### (3) 小中一貫教育実施にむけての取り組みについて

- ・月に一度の小中合同職員会議を実施する。
- ・専門性を生かした教育として小学校に一部教科担任制を取り入れ、書写、算数・数学、英語、音楽、図工・美術などの教科で乗り入れ授業を行う。
- ・入学式・始業式・終業式や運動会などの学校行事を小中連携して行う。
- ・全職員が児童生徒双方に生活指導や安全指導を行う。
- ・小中合同の分掌組織をつくり、コーディネーター 2 名が調整を行う。
- ・異学年交流、特に小中での交流学习を進める。



- ・家庭での読書活動を推進するため、図書の保護者貸し出しなどの取り組みを学校図書館司書の協力を得ながら進める。
- ・伝統と先進の理念に伴い、和室を活用した茶道・作法教室の計画的な実施とICTを活用した授業の推進・改善に努める。
- ・水曜日の5限目を9学年統一して道德の授業とし、全校の生徒・児童の生活に根ざした道德教育を進める。

# 生駒北小中学校 小中一貫教育

## 生駒北小中学校(通称)

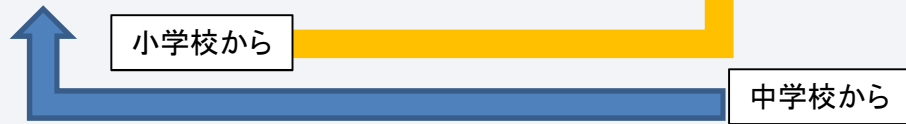
生駒北小学校

生駒北中学校

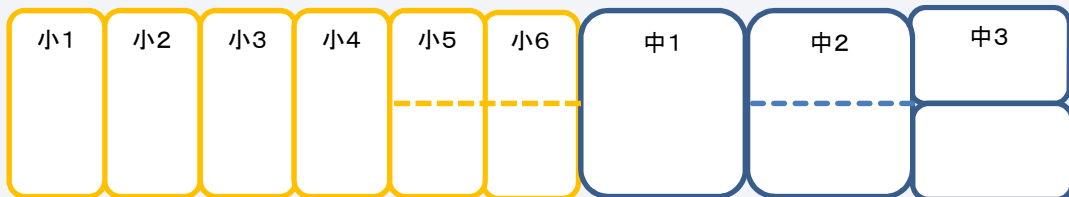
算数 5・6年  
 外国語 5・6年  
 体育 5・6年  
 図工 4・5・6年  
 書写 3～6年

### 乗り入れ授業

音楽 1・2・3年



### 学習形態



学級担任

T. T. 指導  
(34年)

T. T. 指導  
(56年)

少人数指導  
2年

少人数学級  
編成 3年

教科担任

音楽(1年から)  
 書写(3年から)  
 図工(4年から)  
 家庭(5年から)

算数

算数  
 外国語  
 体育

数学  
 英語  
 理科  
 美術  
 技術

### 授業時間

5・6年は45分授業から50分授業へ

### 特色ある授業

体験学習 (茶道 竹細工 茶釜づくり)  
 地域学習  
 キャリア教育  
 サイエンス授業

メディア教育  
 シチズンシップ教育  
 異学年交流

## 平成30年度 校時表

	普通校時(小1~4)	普通校時(小5・6)	特別短縮(小学)	普通校時(中学)	短縮校時A
職員朝礼	8:20—8:30	8:20—8:30	8:20—8:30	8:20—8:30	8:20—8:30
小学校 読書タイム	8:30—8:40	8:30—8:40			8:30—8:40
朝の会	8:40—8:50	8:40—8:50	8:30—8:35	8:30—8:40	8:40—8:45
1校時	8:50—9:35	8:45—9:35	8:35—9:20	8:45—9:35	8:45—9:30
2校時	9:45—10:30	9:45—10:30	9:25—10:10	9:45—10:35	9:40—10:25
小学校中休み	10:30—10:45	10:30—10:45			
3校時	10:50—11:35	10:50—11:35	10:15—11:00	10:45—11:35	10:35—11:20
4校時	11:45—12:30	11:45—12:35	11:05—11:50	11:45—12:35	11:30—12:15
給食	12:30—13:10	12:35—13:10	(5校時)11:55—12:40	12:35—13:10	12:15—12:50
掃除	13:10—13:25	13:10—13:25	(給食) 12:40—13:20	13:10—13:20	12:50—13:05
昼休み(中・学びT)	13:25—13:45	13:25—13:45	(掃除) 13:20—13:35	13:25—13:35	
5校時	13:50—14:35	13:50—14:35	(昼休み)13:35—13:50	13:45—14:35	13:05—13:50
6校時	14:45—15:30	14:45—15:35	(委員会・クラブ) 13:50—14:35	14:45—15:35	14:00—14:45
終わりの会	14:35—14:45	14:35—14:45	13:35—13:45	14:35—14:45	13:50—13:55
	15:35—15:45	15:35—15:45	14:35—14:45	15:35—15:45	14:45—14:50

- ・水曜日の昼休みと清掃の時間は縦割り活動等の時間とする
- ・小学校は月1回水曜日に特別短縮校時を実施し6限目を「委員会・クラブ」とする。

一般下校		16:00
		4月~9月 18:00
		10月 17:30
		11月 17:00
		12月~1月 16:30
		2月 17:00
		3月 17:30

中学生部活動  
最終下校

## 平成30年度 授業時数

	月	火	水	木	金	計
小1年生	5	5	5	5	5	25
小2年生	5	6	5	5	5	26
小3年生	5	6	5	6	6	28
小4年生	6	6	5	6	6	29
小5年生	6	6	5	6	6	29
小6年生	6	6	5	6	6	29
中1年生	6	6	5	6	6	29
中2年生	6	6	5	6	6	29
中3年生	6	6	5	6	6	29

### バス時刻表

	下校時間	北行きバス	南行きバス
普通3校時	11:50	12:23	12:18
短縮4校時	13:05	13:23	13:18
5校時	14:45	15:03	15:03
6校時	15:45	16:13	15:51
特短5校時	13:50	14:23	14:19
クラブ・委員会	14:45	15:03	15:03



# 平成30年度 週時程表

生駒市生駒北小中学校

中学1年 (例)

	月	火	水	木	金
1	国1	国2	国3	国4	社1
2	社2	社3	数1	数2	数3
3	数4	理1	理2	理3	音1
4	美1	体1	体2	体3	技家1
5	技家2	英1	英2	英3	英4
6	学活	道徳		音美 総合	環境 理科

中学2年 (例)

	月	火	水	木	金
1	国1	国2	国3	国4	社1
2	社2	社3	数1	数2	数3
3	理1	理2	理3	理4	音1
4	美1	体1	体2	体3	技家1
5	技家2	英1	英2	英3	英4
6	学活	道徳		総合	伝統 美術

中学3年 (例)

	月	火	水	木	金
1	国1	国2	国3	社1	社2
2	社3	社4	数1	数2	数3
3	数4	理1	理2	理3	理4
4	音1	美1	体1	体2	体3
5	技家1	英1	英2	英3	英4
6	学活	道徳		総合	伝統 音楽

・環境理科と伝統美術と伝統音楽は総合的な学習の時間



# 平成30年度 週時程表

生駒市生駒北小中学校

小学1年(例)

	月	火	水	木	金
1	国1	国2	国3	国4	国5
2	国6	国7	国8	国9	算1
3	算2	算3	算4	生1	生2
4	生3	音1	音2	図1	図2
5	体1	体2	体3	道1	学1
6					

小学2年(例)

	月	火	水	木	金
1	国1	国2	国3	国4	国5
2	国6	国7	国8	国9	算1
3	算2	算3	算4	算5	生1
4	生2	生3	音1	音2	図1
5	図2	体1	体2	体3	道1
6		学1			

小学3年(例)

	月	火	水	木	金
1	国1	国2	国3	国4	国5
2	国6	国7	社1	社2	算1
3	算2	算3	算4	算5	理1
4	理2	音1	図1	体1	体2
5	体3	道1	学1	総1	総2
6		音・理		図・理	外国1

音・理：音楽25回・理科10回  
図・理：図工25回・理科10回

小学4年(例)

	月	火	水	木	金
1	国1	国2	国3	国4	国5
2	国6	国7	社1	社2	算1
3	算2	算3	算4	算5	理1
4	理2	理3	音1	図1	体1
5	体2	体3	道1	学1	総1
6	総2	音・社	クラブ	図・社	外国1

音・社：音楽25回・社会10回  
図・社：図工25回・社会10回  
クラブ：年間5回

小学5年(例)

	月	火	水	木	金
1	国1	国2	国3	国4	国5
2	社1	社2	算1	算2	算3
3	算4	算5	理1	理2	理3
4	音1	図1	家1	体1	体2
5	道1	学1	総1	総・音	体・図
6	家・社	社・総	クラブ 委員会	外国1	外国2

総・音：総合20回・音楽15回  
体・図：体育20回・図工15回  
家・社：家庭25回・社会10回  
社・総：社会20回・総合15回  
クラブ：年間5回・委員会：年間6回

小学6年(例)

	月	火	水	木	金
1	国1	国2	国3	国4	国5
2	社1	社2	社3	算1	算2
3	算3	算4	算5	理1	理2
4	理3	音1	図1	家1	体1
5	体1	道1	学1	総1	総・音
6	体・図	家・総	クラブ 委員会	外国1	外国2

総・音：総合20回・音楽15回  
体・図：体育20回・図工15回  
家・総：家庭20回・総合15回  
クラブ：年間5回・委員会：年間6回